

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	永嶋 誠一	学 位	工学博士
担当授業科目	物理学Ⅰ，物理学Ⅱ，物理学Ⅲ，物理学Ⅳ， 力と運動の物理学Ⅱ，熱とエントロピーの物理学		

1 経歴，学会及び社会における活動等

(経歴)	
昭和 52 年 3 月	日本大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程修了
昭和 52 年 4 月	日本大学工学部 助手
昭和 54 年 4 月	日本大学工学部 専任講師
平成 元年 4 月	日本大学工学部 助教授
平成 8 年 4 月	日本大学工学部 教授（平成 27 年 3 月定年退職）
平成 27 年 4 月	日本大学工学部 非常勤講師
(役職歴)	
平成 14 年～17 年	日本大学工学部 学務担当
平成 18 年～21 年	日本大学工学部 総合教育主任
平成 21 年～23 年	日本大学工学部 図書館長
平成 23 年～26 年	日本大学工学部 学部次長
平成 23 年～25 年	日本大学総合学術情報センター プロジェクトリーダー
平成 23 年～26 年	日本大学 評議員
(学会及び社会における活動等)	
平成 25 年 10 月～平成 26 年 7 月	環境放射能除染学会 第 3 回環境放射能除染研究発表 会実行委員長.
平成 14 年～平成 19 年 3 月	文部科学省指定スーパーサイエンス ハイスクール(福島県 立安積高校) 運営指導委員

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考

3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
(1) Initial growth of $\text{Se}_{100-x}\text{Te}_x$ alloy films deposited on Au(111) surfaces.	単独 <u>S.Nagashima</u>	Journal of Physics. Conference Series. Vol.100, pp.082004	2008 年	
(2) Changes in the Auger electron intensities during reconstruction of Se and Te films deposited on Au(111) surfaces.	単独 <u>S.Nagashima</u>	Physics Procedia. Vol.32, pp.896-902	2012 年	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
(1) Au(111)表面上に蒸着された Se と Te 薄膜の LEED 強度変化について.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 5 1 回日本大学工学部 学術研究報告会	2008 年 12 月	
(2) Au(111)表面上の Se と Te 蒸着薄膜の再配列構造とオージェ電子の強度変化について.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 6 4 回応用物理学会東 北支部学術講演会	2009 年 12 月	
(3) LEED 図形における回折斑点強度分布の 3 D 表示.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 5 2 回日本大学工学部 学術研究報告会	2009 年 12 月	
(4) Changes of Auger signals by reconstruction layers of Se and Te films deposited on Au(111) surfaces.	単独 <u>永嶋誠一</u>	18 th International Vacuum Congress and 14 th International Conference on Solid Surfaces.	2010 年 8 月	
(5) Relationship between Auger electron intensities and reconstructed structures of Se and Te thin films deposited on Au(111) surfaces.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 5 3 回日本大学工学部 学術研究報告会	2010 年 12 月	
(6) 被災地域に位置する日本大学工学部の取り組み-「ふるさと創生支援センター」の開設.	共同 (出村克宣, <u>永嶋誠一</u> , 竹中豊文, 平山和雄, 中野榮人, 小野信太郎, 清野正昭, 桑原学)	第 1 回環境放射能除染研 究発表会	2012 年 5 月	
(7) 桜花への放射性セシウム 134 と 137 の移行係数について.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 5 5 回日本大学工学部 学術研究報告会	2012 年 12 月	
(8) 桜花への 134Cs と 137Cs の移行係数の経年変化.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 2 回環境放射能除染研 究発表会	2013 年 6 月	
(9) 桜花での放射性セシウムの移行係数の経年変化.	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 5 6 回日本大学工学部 学術研究報告会	2013 年 12 月	
(10) 桜花への 134Cs と 137Cs の移行係数の経年変化(その 2).	単独 <u>永嶋誠一</u>	第 3 回環境放射能除染研 究発表会	2014 年 7 月	
(11) Fractal structure and aggregation kinetics of di-oxygen gas-filled Brownian bubbles in di-oxygen	共同 (I. Otsuka, H. Tsuji, A. Irie,	Conference on Nanobubbles, Gas-filled Micropancakes and Their Applications.	2014 年 10 月	

<p>gas-supersaturated electrolytes. (12) 桜花での放射性セシウムの 移行係数3年間の経年変化.</p>	<p>R. Ishiguro, <u>S.Nagashima</u> 単独 <u>永嶋誠一</u></p>	<p>第57回日本大学工学部 学術研究報告会</p>	<p>2014年12月</p>	
---	---	--------------------------------	-----------------	--

以 上